

令和 7 年度

宮城県の乳がん検診の現状と課題 及び市町村への指導事項（案）

宮城県生活習慣病検診管理指導協議会

乳がん部会

乳がん検診における現状と課題（宮城県）

1 概要調査（令和7年度）

乳房エックス線検査（マンモグラフィ）の対象年齢（下限）の遵守率は、全国より高い100%であるが、指針に基づかない超音波検査（40歳未満）を実施している市町村が多い。

2 チェックリスト遵守状況（令和6年度検診実施分）

多くの項目において、全国より高い遵守率を維持しているが、受診者の精度管理などの項目では全国より低くなっている。

3 プロセス指標の評価（令和3年度実施分）

（1）精検査受診率（令和3年度実施分）

精検査受診率は全国より高い値を推移している。

（2）精検未受診率、精検未把握率（令和3年度実施分）

精検未受診率、精検未把握率ともに、全国より低い値を推移している。

（3）要精検率、がん発見率、陽性反応適中度（令和3年度実施分）

がん発見率は、ほぼ全国と同じだが、陽性反応適中度は、全国より高値、要精検率は全国より低値となっている。

4 乳がん年齢調整死亡率等（県全体）

年齢調整罹患率は増加傾向、年齢調整死亡率は横ばい傾向となっている。

5 短期的及び中期的課題について

（1）概要調査

国の指針に基づかない超音波検診を実施している市町村については、受診される住民に利益、不利益について、説明を行った上で実施するよう、引き続き指導を行う必要がある。

（2）チェックリストの遵守

受診者の情報管理や未受診者全員に対する再度の個人毎の受診勧奨については、未実施の市町村に対して、個別に改善が図られるよう引き続き指導が必要である。

（3）プロセス指標

精検査受診率については、県目標値（95%）の維持に向けて、引き続き、市町村へ取組を促す必要がある。

（4）年齢調整死亡率等

がん予防、がん検診による早期発見率の向上に向けて、引き続き、市町村へ取組を促す必要がある。

令和7年度 乳がん検診 市町村への指導事項について（案）

項目	指導内容	参考	対象市町村
概要調査	「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の対象年齢外(40歳未満)の者に対して超音波検査等を実施する場合は、ブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)の重要性についての普及・啓発とともに、利益・不利益の説明を確実にし、受診者の了承を得て行うこと。	ブレスト・アウェアネス(具体的行動) ①自分の乳房の状態を知る、②乳房の変化に気をつける、③変化に気づいたらすぐ医師に相談する、④40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける (不利益の例) 精密検査によって発生する偶発症、過剰診断(生命予後に影響しないがんを発見すること)による過剰治療や精神的負担の増加、偽陽性による精神的、身体的、経済的な負担、偽陰性による治療の遅れなどが挙げられる。	仙台市、石巻市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、岩沼市、登米市、栗原市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町
チェックリストの遵守 【集団検診】	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎(手紙・電話・訪問等)に行うこと。	市町村チェックリスト問 1-2-1	気仙沼市、名取市、富谷市、東松島市、大崎市、蔵王町、大河原町、柴田町、川崎町、大衡村、美里町、女川町
	個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成すること	市町村チェックリスト問 2-1	東松島市、大衡村、涌谷町
	過去5年間の受診歴を記録すること	市町村チェックリスト問 2-2	東松島市、大衡村、涌谷町
	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名(医療機関名)の一覧を提示すること	市町村チェックリスト問 3-2	蔵王町、美里町、南三陸町
	上記【問 3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼すること	市町村チェックリスト問 3-2-1	蔵王町、美里町、南三陸町
	過去5年間の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を記録すること	市町村チェックリスト問 4-4	富谷市、東松島市、大衡村、涌谷町
	検診機関(医療機関)に精度管理評価を個別にフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2	蔵王町
	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2-1	蔵王町

項目	指導内容	参考	対象市町村
	検診機関(医療機関)毎のプロセス指標値を集計してフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2-2	名取市、蔵王町
	上記の結果をふまえ、課題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2-3	名取市、蔵王町
チェックリストの遵守	対象者全員に、個別に受診勧奨を行うこと	市町村チェックリスト問 1-2	仙台市
【個別検診】	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎(手紙・電話・訪問等)に行うこと	市町村チェックリスト問 1-2-1	仙台市、塩竈市、多賀城市、栗原市、大崎市、柴田町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大衡村、美里町、女川町
	過去 5 年間の受診歴を記録すること	市町村チェックリスト問 2-2	大衡村
	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名(医療機関名)の一覧を提示すること	市町村チェックリスト問 3-2	美里町
	上記【問 3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼すること	市町村チェックリスト問 3-2-1	美里町
	個人毎の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を、市区町村、検診機関(医療機関)、精密検査機関が共有すること	市町村チェックリスト問 4-3	塩竈市
	過去 5 年間の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を記録すること	市町村チェックリスト問 4-4	七ヶ浜町、大衡村
	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行うこと	市町村チェックリスト問 4-6	名取市、利府町
	検診機関(医療機関)毎のプロセス指標値を集計してフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2-2	名取市
	上記の結果をふまえ、課題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィードバックすること	市町村チェックリスト問 6-2-3	名取市、七ヶ浜町
	受診者数を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 7-1-3	名取市
	要精検率を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 9-1-3	名取市
	精検受診率を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 10-1-3	名取市
	がん発見率を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 11-1-3	名取市
	陽性反応適中度を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 12-1-3	名取市
	早期がん割合を集計すること	市町村チェックリスト問 13-1	大衡村

項目	指導内容	参考	対象市町村
	早期がん割合を性別・年齢 5 歳階級別に集計すること	市町村チェックリスト問 13-1-1	大衡村
	早期がん割合を検診機関別に集計すること	市町村チェックリスト問 13-1-2	大衡村
	早期がん割合を検診受診歴別に集計すること	市町村チェックリスト問 13-1-3	名取市、大衡村
プロセス指標	第4期宮城県がん対策推進計画で定める精密検査受診率95%の目標の維持に向けて、引き続き、未受診者への受診再勧奨及び未把握者の動向把握に努めること。	—	全市町村
年齢調整死亡率等	県内の乳がんの罹患数、死亡数が増加傾向であることから、がんの予防や、がんの早期発見の重要性について、広報誌、ホームページ等あらゆる機会を利用して、引き続き啓発に努めること。	—	全市町村